



第77号

 富永神社	
神社会館	
〒441-1378 新城市宮の後 78 電話 22-1969	
開館日時	
<small>ひら</small> 期日・月・火・木・金 午前 9時～12時 午後 1時～3時	

【三月・四月の行事予定】

祈年祭（としごいのまつり）

四月十五日（月） 午前十時より

*関係者のみで執り行います

祈年祭としごいのまつりは春の耕作始めにあたり、五穀豊穣を祈るお祭りです。「としごいのまつり」とも呼ばれます。「とし」とは稲の美称であり、「ごい」は祈りや願いで、お米を始めとする五穀の豊かな稔りを祈ることを意味します。



天王稻荷社例祭（のぼり祭り祈願祭）のご案内

四月二十九日（月・昭和の日）

午前十時より十一時まで

【初穂料】三千元

（のぼり奉納、神符、稲荷寿司又はラップ呈上）

*事前に各区組長さんを通じ申し込み用紙をお届け
 します。
 （下段に続く）



五穀豊穣を司り、また南壳繫盛の神様としても知られている倉稻魂神（ウカノミタマノカミ）をお祀りする、天王稻荷社の「のぼり祭り祈願祭」を上記の通り齋行いたします。大勢の方々のご協賛とご参拝をお願い申し上げます。

山神社例祭

四月二十九日（月） 午前十一時より

*関係者のみで執り行います

山神社やまのかみの御祭神は大山祇神おほやまのつみかみで、日本の山の神の総元締めとして知られる神様です。山にかかわる諸産業の神として林業や農業、漁業、商工業、また酒造業などにもご神徳のある神様ともいわれています。



筆供養

三月二十八日（木） 午後三時より

社務所横の筆塚前で新城市文化協会書道クラブ主催による筆供養が齋行されます。



年始の風景

今年の正月三日は、コロナによる規制もほぼ解除され多くの方が参拝に來られました。



新年祈願祭

一月四日から十二日にかけて各種団体・会社様等による新年拝賀式及び安全祈願が行われました。



交通安全及び各種祈願祭齋行

一月七日(日)・八日(月・成人の日)の両日、午前九時より午後三時まで車両交通安全及び各種祈願(家運隆昌・商売繁盛・厄除け)が行われました。

どんど焼きを齋行

一月十四日(日)午前八時三十分より十一時まで例年通り齋行されました。



節分祭を齋行

二月一日(水)午前十時より節分祭祈願が行われました。神事終了後は、コロナ過で中止していましたが豆まきが四年ぶりに行われ、参拝者の皆様は福豆を拾い邪気を祓いました。



神社庁新城支部行事

二月二十日(火)・二十一日(水)

神社庁新城支部の関係者七十一名が参加し、初日は、「伊勢神宮内宮」の正式参拝と下宮の参拝、二日目は、「瀧原宮」(内宮の別宮)の参拝を行いました。

